

# 西川悟平

トーク&ピアノコンサート

## 奇跡の7本指のピアニスト

右手5本、左手2本の指で奏でる唯一無二の演奏が魂を揺さぶる！  
「東京2020パラリンピック閉会式」で大トリを務めた今も世界中から注目を集めるピアニスト。

ユーモア溢れるトークも必聴です！

2025年

5月18日(日)

13:30開演(13:00開場)

はっかち文化ホール

ウッドワンさくらびあ大ホール

プログラム  
(予定)

ノクターン第2番変ホ長調：ショパン  
ピアノソナタ第14番「月光」第2楽章：ベートーヴェン ほか

■入場料 全席指定(税込)

※ポイント5%付与

一般 3,000円 18歳以下 1,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください

■チケット発売日

会員 2月16日(日) 一般 2月23日(日)

■プレイガイド

ウッドワンさくらびあ事務室、ウッドワンさくらびあオンラインチケット、  
チケットぴあ(Pコード：288-200)、ローソンチケット(Lコード：62552)

特別ゲスト

「ラ・カンパネラ」で話題の海苔漁師 徳永義昭

佐賀の海苔漁師が52歳からの独学で身につけた「ラ・カンパネラ」！

楽しいトークと演奏もお楽しみください。

「ラ・カンパネラ」「Forever Love」ほか  
6月には当館で徳永義昭がモデルの映画  
「ら・かんぱねら」上映予定！



お問合せ

はっかち文化ホールウッドワンさくらびあ

〒738-8509

廿日市市下平良一丁目11-1 TEL 0829-20-0111 受付時間 9:00~21:00 (休館日：月曜日※祝日の場合は翌平日)

アクセス

広電宮島線「廿日市市役所前」駅から徒歩7分・JR山陽本線「宮内車戸」から徒歩約15分 ※駐車場には限りがあります。  
ご来場は公共交通機関をご利用ください。

主催

(公財) 廿日市市芸術文化振興事業団

協力

ララクルジャパン

# プロフィール



## 西川悟平

ニューヨークを拠点に活動し、カーネギーホールなどで聴衆を熱狂させているピアニスト。輝かしいキャリアの途中で、突如ジストニアという難病に冒されながらも、懸命なリハビリの末、7本指で再起を果たした奇跡の音楽家。

ようやく動かせるようになった7本指の演奏は、魂を揺さぶる唯一無二の演奏を奏でるようになっていた。公演で世界を飛び回る傍ら、PanasonicのCMや映画「栞」の主題歌に起用される。

1999年巨匠・故デイヴィッド・ブラッドショー氏とコズモ・ブオーノ氏に認められ、ニューヨークへ招待される。  
1999年6月リンカーンセンター・アリスタリーホールにてニューヨークデビュー。翌年より定期的にカーネギーホールにて演奏。  
2001年両手の演奏機能を完全に失い、ジストニアと診断される。5名の医者に不治の病と言われるが、リハビリにより少しずつ右手の機能と左手の指2本を快復させ、現在に至る。  
2019年GINZA 7th Studioにて定期的にサロンコンサートを開催  
2019年第48回ベストドレッサー賞特別賞受賞  
2021年「東京2020パラリンピック閉会式」で大トリを務め、グランドフィナーレを飾る。世界中から注目を集める。  
2022年自身の半生が舞台化され「7本指のピアニスト」と題され上演される。エグザイルの松本利夫が、西川役を演じた。  
2023年千葉県松戸警察署1日署長 就任  
2023年12月「徹子の部屋」出演  
2024年千葉県佐倉市PR大使 就任  
2024年かながわSDGsスマイル大使 就任  
2024年4月小学校3年生の「道徳」の教科書(学研)に、その半生が掲載される。  
2024年4月47都道府県、中学校、高校、大学をを含め、コンサート活動で全国をまわる。  
2024年10月全国リサイタルツアー2024-2025東京公演 サントリーホール大ホールにて演奏

## 徳永義昭

高校を卒業後、のり漁師一筋44年間  
52歳のときにフジコ・ヘミング氏の「カンパネラ」をテレビで聞いて感動し、自分も弾きたくなりピアノを独学で始める。最初の1年間は1日8時間から10時間の練習に励む。  
ピアノを始めて7年を経て、「さんま・玉緒の夢叶えまたらかSP2022」にてフジコ・ヘミング氏の前で7年間練習を積み重ねてきたカンパネラを演奏する。その後、フジコ・ヘミング氏の依頼を受けてコンサートの前座を3回務める。のり漁の傍ら、様々なメディアに出演依頼を受けている。同時に全国で年間70回の演奏依頼を受け、幼稚園や小学校や中学校、高校等での講話や演奏に加え、ピアノ発表会のゲスト出演やコンサート演奏活動を行っている。  
また、徳永義昭モデルの映画「ら・かんぱねら」が制作決定しており、2025年1月にイオンシネマ佐賀大和にて上映決定。その他に、シンガポール人監督以下スタッフ全員外国人で構成されたドキュメンタリー映画も撮影が進行しており、ヨーロッパにて2025年春上映予定。ヨーロッパ3代映画祭(カンヌ・ベネチア・ベルリン)にも出品予定。

